PETER DAVID BETER・音声書簡 第46号

1979年5月28日

テーマ1 ネルソン・ロックフェラーの墓からの復習

1 ベターは1976年の水中ミサイル危機でジョージ・S・ブラウン将軍の役割を思い出した。



2 ネルソン・ロックフェラーはロシア情報機関に指名された人物のリストを委託したと主張した。



3 DNA研究から、秘密のロシア人の突破口を主張するようになった。



4 有機ロボットは人間を模倣できる生きた人工的な複製だと彼は説明した。



5 氏は、プログラミングを勉強し、人生が短く、課題の間にいると述べた。



6 彼はアメリカのロボロイドの試みに失敗し、ブラウン将軍にとって人間は2倍になったと主張した。



7 カーターはロシアの有機ロボットと表現した2倍のロボットを同定した。



8 彼はロシアが代替品を通じて影響力を得るために ロックフェラーリストを使用していると主張した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第46号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第46号

1979年5月28日

テーマ2 核戦争防止のため、宇宙を飛び回る

1 より良いものは、製造された危機として、すべての不足と中東の緊張を見ました。



2 彼はトップ官人の交代を主張し、ヴァンスとブレジンスキーの間の異例な合意を引用した。



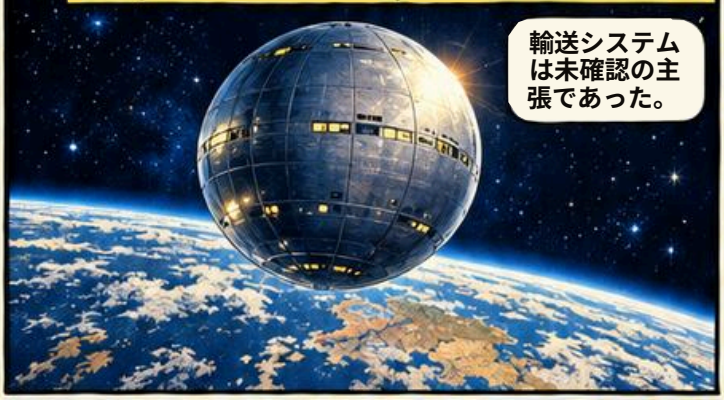
3 同氏はリスナーに、行動の変化とニュース報道について、CarterとWalter Cronkiteを聴いてもらいたいと依頼した。



4 彼は、期待されているSALT IIが人形の個性を通じて合意として署名するのを描いた。



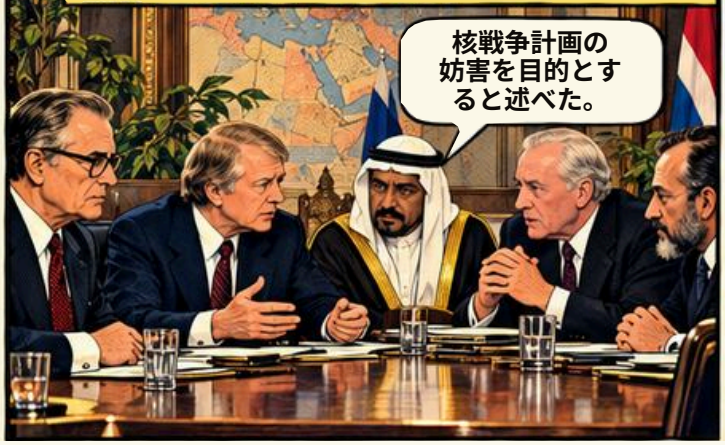
5 彼は第2世代のコスモスフィアを、秘密の外交シャトルに使用される迅速な輸送手段と表現した。



6 同氏は、海外旅行の前に、乗客が密かにカナダの着陸地に到着したと述べました。



7 彼はロックフェラー、カーター、ペイズリーなどの人物を巻き込んだシャトルを疑った。



8 また、教皇がポーランドを訪れる前にバチカンで秘密の代用品を主張した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第46号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第46号

1979年5月28日

テーマ3 「聖同盟」の近代化

1 ベターはロシアが長年侵略と戦争を経験した経験から始まった。



2 彼はナポレオン戦争の後、アレクサンダーが聖同盟を提案したことを思い出した。



3 1815年の同盟はキリスト教諸国間の友好の希望であると彼は述べた。



4 彼はその以前のビジョンを、ロシアにおける新しいキリスト教の支配者の主張と結びつけた。



5 彼はシュトゥットガルトでロシア語聖書を印刷するアメリカ聖書協会のレポートを引用した。



6 引用された報告書は、聖書とソビエト連邦への一致の承認された出荷について説明しました。



7 彼は復活した教会の1つであり、キリスト教について学びたいと願う若者です。



8 クリスチャンは分裂を克服して信頼を築くことができるかどうかを問う。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第46号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。